

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
研究連携センター 地域中核連携推進室 特任助教の公募について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で特任助教を公募します。適任者の推薦、希望者への周知をよろしくお願いいたします。

記

1. 職種及び人数

特任助教 2名（業績評価により特任研究員としての採用となる場合があります）

2. 所属

（雇入れ直後）自然科学研究機構生理学研究所 研究連携センター

地域中核連携推進室

（変更の範囲）自然科学研究機構の定める場所

3. 研究分野

生理学研究所は、ヒトのからだの働きとその仕組みの解明を目指す、基礎医学分野の大学共同利用機関です。このたび、生理学研究所は、立命館大学の連携機関として、文部科学省・日本学術振興会が運営する地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）に採択され、「世界を牽引する身体圏研究の研究推進・人材育成拠点となり研究と社会実装を循環させる次世代研究大学となる」という事業課題に参画することになりました。本事業において、生理学研究所は、fMRI（機能的磁気共鳴画像法）及び OPM-MEG（光ポンピング磁力計方式脳磁図）を用いたコミュニケーション時の脳活動と種々の身体活動の計測を通じて、立命館大学が推進する身体圏研究と人材育成に貢献します。

については、以下のとおり、MRI 及び OPM-MEG を用いた研究を意欲と協調性をもって遂行していただける方を、それぞれ1名募集します。

（MRI を用いた研究）ヒトを対象とした fMRI による施設間ハイパースキャニング（複数人同時計測）実験の遂行とデータ解析を行っていただける方を1名募集します。特に、fMRI などを用いたハイパースキャニング実験や実験システム構築の経験を有する方を歓迎します。MRI を用いた実験・解析の経験があることが望ましいですが、意欲的に新たな研究課題に挑戦していただける方であれば必ずしも経験は問いません。

（OPM-MEG を用いた研究）生理学研究所に導入予定の OPM-MEG システムを用いて、身体運動やコミュニケーション時における脳及び身体の信号を実験的に計測し、データ解析を進めていただける方を募集します。特に、OPM-MEG を用いた低拘束環

境下での計測技術とデータ解析手法の開発と、それらを駆使した研究の遂行に意欲のある方を歓迎します。MEG もしくは脳波 (EEG) の計測・解析経験があることが望ましいですが、意欲的に新たな研究課題に挑戦していただける方であれば必ずしも経験は問いません。また、上記の主たる研究テーマに加えて、OPM-MEG システムを用いた生体磁気計測と、EEG やその他の生体信号を活用して、心の状態や個人特性を評価する新たな手法の開発を目的とした別の研究プロジェクトにも参加していただく予定です。

採用された場合には、本事業の重要ミッションである、立命館大学及びその他の連携・参画機関との共同研究の推進や大学院生等の人材育成・教育にも積極的に取り組んでいただきます。あわせて、生理学研究所の他の研究プロジェクトや共同利用研究、総合研究大学院大学の教員としての大学院教育にも、研究所のミッション及び雇用の枠組みに整合する形で参画していただく予定です。

4. 業務内容

(雇入れ直後) 3. に記載のとおり

(変更の範囲) 自然科学研究機構の定める業務

5. 応募資格

博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。

6. 任期

業績に応じ年度毎の更新で、最長 2030 年 3 月 31 日まで。ただし、事業の進捗及び採用者の勤務成績・態度・能力によっては、最長 2035 年 3 月 31 日まで更新する場合があります。

7. 待遇

本機構支給基準に基づき、経歴・能力等により決定。その他、本機構の定めによる。

8. 提出書類

(1) 履歴書 (様式※)

(2) これまでの研究概要、志望の動機、及び今後の抱負 (全体で 2000 字程度)

(3) 論文リスト (別紙 1 ※) (全著者名、論文題目、雑誌名、巻数、ページ (始めと終わりのページ、オープンアクセスジャーナルの場合は論文番号)、発行年を記入すること。原著論文と総説・著書などは分けて記入すること。英文と和文は区別して記入すること。印刷中論文は含むが、投稿中論文、査読前論文 (bioRxiv 等)、準備中論文は含めないこと。項目ごとに通し番号をつけ、下記の主要論文の番号に○をつけること。)

(4) その他参考資料 (別紙 2 ※)

(5) 主要論文3編以内のPDFファイル

(6) 推薦書(1通以上、別添様式※を使用、推薦者からの別送可)

※(1)、(3)、(4)、(6)の様式(※)は、以下のURLからダウンロードしてください。

(<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>)

※上記の提出書類(1)～(6)をPDF形式で作成し、(1)～(5)については一つのPDFファイルに集約してください。

9. 公募締切

2026年1月8日(木) 正午(日本標準時間) 提出書類の電子ファイル必着

10. 赴任時期

決定後、出来るだけ早期の赴任を希望する。

11. その他

(1) 男女共同参画

- ① 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- ② 生理学研究所は、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ③ 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

(2) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考及び採用の目的以外には使用しません。

12. 提出方法及び提出先、注意点、並びに問い合わせ先

(1) 提出方法、提出先

- ① 応募者は、自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係(以下「人事係」という)へ、Eメール(宛先: nips-recruit@orion.ac.jp)で、「氏名」「所属」「電話番号」、「Eメールアドレス」及び「研究手法がMRIかOPM-MEGか」を明記の上、応募の意思がある旨を連絡してください。
- ② 人事係より応募者へ、応募書類(電子ファイル)の提出方法及び提出先を連絡します。
- ③ 推薦書について、推薦者より別途提出される場合については、人事係より推薦者へ提出方法を連絡しますので、応募の意思表示をする際に、推薦者の「氏名」「所属」「Eメールアドレス」を人事係にお知らせください。

(2) 注意点

- ① 個人情報保護の観点から、いずれの提出書類（電子ファイル）についても、Eメールでの送信は行わないでください。
- ② 応募の意思表示は、2025年12月25日（木）正午（日本標準時間）までにお寄せください。ただし、年末年始である2025年12月29日から2026年1月3日までは対応ができないため、あらかじめご承知おきください。

(3) 問い合わせ先

- ① 提出方法及び給与等待遇に関すること

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター人事労務課人事係

電話：0564-55-7113

E-mail: r7113 @ orion.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

- ② 研究内容に関すること

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

MRI に関すること

脳機能計測・支援センター 生体機能情報解析室

特任教授 福永雅喜

E-mail: fuku @ nips.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

OPM-MEG に関すること

システム脳科学研究領域 神経ダイナミクス研究部門

教授 北城圭一

E-mail: kkitajo @ nips.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

生理研ホームページ：http://www.nips.ac.jp/